

平成29年第2回滝川市議会臨時会（第1日目）

平成29年 8月 4日（金）

午前 9時58分 開 会

午前10時12分 閉 会

○議事日程

日程第 1 会議録署名議員指名

日程第 2 会期決定

日程第 3 議案第 1号 平成29年度滝川市一般会計補正予算（第2号）

○出席議員（18名）

1番	三 上 裕 久 君	2番	堀 重 雄 君
3番	舘 内 孝 夫 君	4番	清 水 雅 人 君
5番	山 本 正 信 君	6番	安 樂 良 幸 君
7番	本 間 保 昭 君	8番	田 村 勇 君
9番	井 上 正 雄 君	10番	水 口 典 一 君
11番	小 野 保 之 君	12番	渡 邊 龍 之 君
13番	木 下 八重子 君	14番	山 口 清 悦 君
15番	柴 田 文 男 君	16番	荒 木 文 一 君
17番	関 藤 龍 也 君	18番	東 元 勝 己 君

○欠席議員（0名）

○説 明 員

市 長	前 田 康 吉 君	副 市 長	千 田 史 朗 君
教 育 長	山 崎 猛 君	監 査 委 員	宮 崎 英 彰 君
会 計 管 理 者	田 湯 宏 昌 君	総 務 部 長	中 島 純 一 君
市民生活部長	舘 敏 弘 君	保健福祉部長	国 嶋 隆 雄 君
産業振興部長	長 瀬 文 敬 君	産業振興部次長	南 均 君
建 設 部 長	高 瀬 慎二郎 君	建 設 部 次 長	山 崎 智 弘 君
市立病院事務部長	椿 真 人 君	教 育 部 長	田 中 嘉 樹 君
教育部指導参事	栗 井 康 裕 君	監 査 事 務 局 長	加 藤 孝 昭 君
総 務 課 長	鎌 田 清 孝 君	企 画 課 長	深 村 栄 司 君
財 政 課 長	堀之内 孝 則 君		

○本会議事務従事者

事務局 長 竹谷 和徳 君
書 記 村井 理 君

記 菊田 健二 君
記 壽永 美和 君

開会 午前 9時58分

◎開会宣告

○議長 長 ただいまより、本日をもって招集されました平成29年第2回滝川市議会臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員数は、18名であります。

◎開議宣告

○議長 長 これより本日の会議を開きます。

◎日程第1 会議録署名議員指名

○議長 長 日程第1、会議録署名議員指名を行います。

会議録署名議員は、議長において三上議員、堀議員を指名いたします。

◎日程第2 会期決定

○議長 長 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日の1日間といたしたいと思います。これに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長 長 異議なしと認めます。

よって、会期は1日間と決定いたしました。

◎日程第3 議案第1号 平成29年度滝川市一般会計補正予算（第2号）

○議長 長 日程第3、議案第1号 平成29年度滝川市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。副市長。

○副市長 おはようございます。それでは、ただいま上程されました議案第1号 平成29年度滝川市一般会計補正予算（第2号）についてご説明いたします。

今回の補正は、北海道滝川西高等学校硬式野球部が第99回全国高等学校野球選手権大会に出場することに伴う関連経費の補正となっております。

1ページをごらんください。第1項で、歳入歳出の総額にそれぞれ800万円を追加し、予算の総額を199億6,455万円とするものでございます。

第2項で、補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表によるところでございます。

2ページから3ページまでは第1表、歳入歳出予算補正でございますので、お目通しをいただきたいと思います。

続きまして、補正の内容につきまして事項別明細書により歳出からご説明を申し上げますので、8ページ、9ページをお開き願います。10款1項3目教育振興費、補正額800万円の増額につ

きましては、その他教育振興に要する経費の補正でございます。北海道滝川西高等学校硬式野球部が第99回全国高等学校野球選手権大会北海道大会で優勝し、阪神甲子園球場で開催される全国大会に出場することに伴い、7月28日に発足した北海道滝川西高等学校硬式野球部甲子園出場協賛会へ補助金を拠出するために補正したいとするもので、費用の全額をふるさと基金から繰り入れたいとするものでございます。

以上、歳出合計で800万円の増額となったところでございます。

続きまして、歳入についてご説明申し上げますので、6ページ、7ページをお開き願います。19款2項1目基金繰入金800万円の増は、ふるさと基金繰入金でございます。

以上、歳入合計で800万円の増額となったところでございます。

以上を申し上げまして議案第1号の説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長 長 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ございますか。三上議員。

○三上議員 19年ぶりの西高の甲子園出場、私も本当にうれしく思っております。昨年については旭川のスタルヒンまで決勝戦見に行きましたけれども、残念ながら敗退して、ことしは雪辱を期したということで、今補正予算で800万円の計上という。それで、質問したいことは、他の部との公平性についてどのように考えているのか。それで、他の部活動で全国大会に出たときはどのような対応をされているのか伺いたいと思います。

○議長 長 三上議員の質疑に対する答弁を求めます。教育部長。

○教育部長 西高の甲子園出場、本当におめでたいことだと私も思っております。

ほかの部との違いはということですが、今回の補正予算はあくまでも協賛会が全市的に市を挙げて応援しようという動きの中で、滝川市に対しても補助金の支援の要請があったということで、協賛会に対して補助を決定したいということでございます。ですから、野球部に補助という直接的な補助ということではないということがまず1つです。

それから、他の部活との違いということですが、他の部活でも全国大会出場する種目があります。その場合は、滝川市では要綱がありまして、市立高校で行く場合は1人当たり1万円という助成のそういう要綱もあります。それとは別に、滝川西高校で独自ですが、体育文化振興費というものがあります。そこで旅費と滞在費といいますか、宿泊費、そこを助成するという、そういうルールはあります。それにのっとっていくと。参考までに、今回野球部員も一定程度自己負担はあるというふうには聞いておりますし、他の部活についても一定程度の自己負担はあるという、そんな状況だというふうに理解しております。

○議長 長 三上議員。

○三上議員 協賛会に対しての拠出だということなのですが、市民の皆さんは協賛会どうのこうのということよりも、全国大会に出場した野球部に対しての補助金だというふうに捉えております。その辺ははっきりと市民の皆さんにわかるようにしていかないと、公平性という問題については、ほかのクラブが全国大会、要綱では補助の要綱があるそうですけれども、盛大にやってくれるとこ

ろ、その要綱どおりにやるところというふうに捉えられがちなので、しっかりと説明するべきだと思いますけれども、いかがでしょうか。

○議 長 教育部長。

○教育部長 ご意見承りました。どのように説明していくかというところは少しこれからも検討しながらというところで、説明はしていきたいと思います。

○議 長 館内議員。

○館内議員 私は高校野球に対しては非常に疎いもので、あれですけれども、1つ質疑させていただきます。

今後1回戦を勝ち抜いて2回戦以上に進む費用というものがまた出てくるとありますが、協賛会が負担するとし、今後追加の補正予算を組む考えはないと確認してもよいのかお尋ねいたします。

○議 長 館内議員の質疑に対する答弁を求めます。教育部長。

○教育部長 大会の日程によりますけれども、私も決勝まで残ってくればこんなにうれしいことはないなと思っておりますけれども、今協賛会が一生懸命頑張って協賛金集めというところで行っていただいております。ですから、協賛会で予算組みをしておりますけれども、その予算が恐らく獲得できるものと信じておりますし、その中でやりくりできるものと。ただ、それで十分なのかどうかというのは、これは試合が進んでみないと何とも言えませんので、今の段階で絶対ありとか、ないとか、そこまでは言える状況にはありません。

○議 長 ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

○議 長 これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論ございますか。館内議員。

○館内議員 日本共産党を代表して、平成29年度一般会計補正予算、滝川西高等学校硬式野球部全国大会出場協賛金について賛成の立場で討論いたします。

まず、平成10年以来19年ぶりの3度目の夏の甲子園全国大会出場により、滝川市全体にお祝いの雰囲気が一気に盛り上がったことは非常にうれしい限りでございます。

まず、支出の概要について述べます。大会を主催する高野連の費用支給規定は、登録選手18名と教員2名の旅費のほぼ全額と滞在費の一部にとどまります。今回の補正予算は、充当先はまずこの部分の不足分です。そして、その他の充当先は、ベンチに入らない硬式野球部員33名とマネージャー4名、コーチ1名、トレーナー1名、用具係1名、チアガール10名、吹奏楽局58名、校長を含む教職員8名です。よって、高野連から支給される人数を除く人数は生徒105名、教職員等11名と確認しています。また、補正予算の対象となる滞在日数は、7月31日に出発した第1陣40名は1回戦終了まで、またこれから出発する第2陣96名は1回戦前日に出発し、翌日戻るとした場合の費用であること。また、これらに係る費用総額は約1,500万円で、このうちの800万円を補正予算として上程されました。

賛成理由の第1は、甲子園球場で行われる夏の全国高等学校野球選手権大会と春の選抜高等学校野球大会は、正月に行われる箱根駅伝と並び、国民にとって特別なアマチュアスポーツであり、こ

れに晴れて出場する生徒たちに市が予算を組み、応援することに多くの市民の理解が得られると考えることです。市民の中には、なぜ甲子園を特別扱いするのかという疑問があります。しかし、国民的アマチュアスポーツという点でご理解をいただきたいと思います。例えば今回も西高校からは陸上部の４００メートルリレーや１，６００メートルリレーなど花形種目で高校総体に見事出場を果たし、陸上部だけで１１名の生徒と１名の教員が山形県天童市に遠征します。また、新聞局や書道部も高等学校総合文化祭で仙台市に行きます。遠征費のうち滞在費の一部は自己負担となりますし、競技用のウェアをリレー競技のために新調しても自己負担となります。トレーナーを随行させても自己負担になります。関係者の皆さんにはご理解をいただきたいと思います。

賛成理由の第２は、支出の内容が生徒と教職員に限定した費用であることです。保護者などの応援に係る費用は除外しています。既に協賛会として有志の皆様が募金活動をしている中にありますが、以上の理由から本市としても協賛会へ８００万円を補助することに賛成です。

最後に、子育てに係る費用負担で若い世代は大変です。中でもスポーツや文化、芸術で大会で優秀な成績をおさめて全国大会に出場する児童生徒は、毎年２桁に上っています。このような子供たちと家族に対しても支援できる滝川市政にするために、支援制度を検討する必要性を指摘し、賛成討論いたします。

○議 長 ほかに討論ございますか。

(なしの声あり)

○議 長 これにて討論を終結いたします。

これより議案第１号を採決いたします。

本案を可決することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長 異議なしと認めます。

よって、議案第１号は可決されました。

◎閉会宣告

○議 長 本臨時会に提案されました議案の審議は全て終了いたしました。

これにて平成２９年第２回滝川市議会臨時会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

閉会 午前１０時１２分

上記会議のてん末は誤りがないので、ここに署名する。

平成 年 月 日

滝川市議会議長

滝川市議会議員

滝川市議会議員